

「ICTデータ活用による交通計画の新次元展開」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
30	4行目	(文末に追加)	ここでは、OD別リンク利用確率Pを交通量配分で与えるモデル内生化的の方法を述べているが、先決される場合、繰返し計算tは不要である。
41	式(2.41)	=Min	→Min
56	1行目	スポット収集交通量	スポット通過交通量
	2行目	トータル収集交通量	トータル通過交通量
65	10行目	ゾーン発生交通量比率, ゾーン発生交通量比率	ゾーン発生交通量比率が
71	下4行目	域内ゾーン2と	域内ゾーン2の
138	図6.1	<div data-bbox="473 714 1104 1178" data-label="Diagram"> <p>正</p> <pre> graph TD     subgraph Inputs         S[既存交通センサス]         SM[スマホデータ]         IC[既存ICカードデータ]         CT[既存カードリッブデータ]         PT[既存パーソントリップ調査]         TR[既存パーソントリップデータ]     end      SM --&gt; M1[OD交通量推定モデルA]     M1 --&gt; P[パーソントリップ交通量推定]     P --&gt; M2[モード分担率推定モデル]     M2 --&gt; M3[OD交通量推定モデル]     M3 --&gt; R[道路ネットワーク流動推定(車種別)]     M3 --&gt; B[バスネットワーク流動推定]     M3 --&gt; F[鉄道ネットワーク流動推定]          IC --&gt; M4[OD交通量推定モデルA]     M4 --&gt; R     M4 --&gt; B     M4 --&gt; F          R --&gt; MS[総合交通ネットワーク流動モニタリングシステム]     B --&gt; MS     F --&gt; MS          S -.-&gt; M1     S -.-&gt; M3     CT -.-&gt; M1     CT -.-&gt; M3     PT -.-&gt; M1     TR -.-&gt; M1     </pre> </div>	

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。  
 下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。  
<http://www.coronasha.co.jp>

図6.1 総合交通ネットワーク流動のモニタリングシステムの枠組み